

区分	公益財団法人全日本柔道連盟 公認柔道指導者資格制度 B指導員実施内容（カリキュラム）					
	科目	内容	集合	その他	計	
I 種目の特性 に応じた 基礎理論	1	柔道論Ⅱ	柔道の歴史	1	0	1
	2	安全管理・指導Ⅱ	柔道の安全管理・安全指導，事故予防策	2	1	3
	3	指導者の倫理Ⅱ	柔道指導者としての振る舞い（暴力行為等の根絶，礼節と道徳性の価値）	1	1	2
	4	柔道の科学Ⅱ	(1)柔道指導に必要な生理学・栄養学的基礎	2	0	2
			(2)柔道指導に必要な心理学・運動学的基礎	1	1	2
5	マネジメントⅡ	チームマネジメント，合宿・大会運営	1	1	2	
II 実技	1	基本指導Ⅱ	(1)基本指導	1	0	1
			(2)投げ技の指導体系	1	0	1
			(3)固め技の指導体系	1	0	1
			(4)対人技能（連絡技，変化技等）の指導体系	1	0	1
	2	体カトレーニングⅡ	柔道の体カトレーニング	1	0	1
	3	救急処置Ⅱ	柔道場での救急処置の実際	1	1	2
4	審判規定と審判法Ⅰ	審判規定と審判法の概要	1	0	1	
III 指導実習	1	指導計画Ⅰ	(1)指導計画立案の概要（策定の視点）	1	0	1
			(2)指導計画の実施と評価の概要	1	1	2
	2	対象に応じた指導法Ⅰ	ジュニア期とシニア期の柔道指導の基本	1	0	1
<b>合計時間数</b>			<b>18</b>	<b>6</b>	<b>24</b>	

◆18時間の講習会終了後、検定試験を1時間行う。また、その他に6時間の課題レポートを提出する。

区分	公益財団法人全日本柔道連盟 公認柔道指導者資格制度 C指導員実施内容（カリキュラム）					
	科目	内容	集合	その他	計	
I 種目の特性 に応じた 基礎理論	1	柔道論Ⅰ	柔道の特性	1	0	1
	2	安全管理・指導Ⅰ	柔道の安全管理・安全指導の基本	2	1	3
	3	指導者の倫理Ⅰ	柔道指導者の心構え（暴力行為等の根絶，礼節の社会的意義）	1	0	1
	4	柔道の科学Ⅰ	発育発達段階に応じた柔道指導	1	1	2
	5	マネジメントⅠ	指導組織のマネジメント	1	0	1
II 実技	1	基本指導Ⅰ	(1)基本指導の基礎	1	1	2
			(2)投げ技の基本指導	1	0	1
			(3)固め技の基本指導	1	0	1
	2	体カトレーニングⅠ	体カトレーニングの基本	1	0	1
3	救急処置Ⅰ	救急処置法の概要	2	1	3	
<b>合計時間数</b>			<b>12</b>	<b>4</b>	<b>16</b>	

◆12時間の講習会終了後、検定試験を1時間行う。また、その他に4時間の課題レポートを提出する。

区分	公益財団法人全日本柔道連盟 公認柔道指導者資格制度 準指導員実施内容（カリキュラム）					
	科目	内容	集合	その他	計	
I 種目の特性 に応じた基礎理論	1	安全管理・指導Ⅰ	柔道の安全管理・安全指導の基本	2	0	2
	2	指導者の倫理Ⅰ	柔道指導者の心構え（暴力行為等の根絶，礼節の社会的意義）	1	0	1
II 実技	1	救急処置Ⅰ	救急処置法の概要	2	0	2
<b>合計時間数</b>			<b>5</b>	<b>0</b>	<b>5</b>	

◆5時間の講習会終了後に認定（検定試験はなし）